

# 令和5年度 1学期 理科【生物基礎】評価規準

愛媛県立今治西高等学校

理科

教 科	理科	科 目	生物基礎		
単 位 数	2	学 年	1	類 型	共 通
教 科 書	生物基礎（数研出版）				
科目目標	<p>生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</p> <p>(3) 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、声明を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。</p>				

单 元	第1章 生物の特徴		
評価時期	1学期 4～5月		
单元の目標	<p>(1) 生物の特徴について、生物の共通性と多様性、生物とエネルギーを理解とともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 生物の特徴について、観察、実験などを通して探究し、多様な生物がもつ共通の特徴を見いだして表現する。</p> <p>(3) 生物の特徴に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>		
知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
・生物の特徴について、生物の共通性と多様性、生物とエネルギーの基本的な概念や原理・原則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	<p>・生物の特徴について、観察、実験などを通して探究し、多様な生物がもつ共通の特徴を見いだして表現している。</p>		・生物の特徴に主体的に関わり、見通しをもったり振り返したりするなど、科学的に探究しようとしている。
観 点	評 価 内 容		
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1学期中間考查</li> <li>・第1学期期末考查</li> <li>・小テスト</li> <li>・観察・実験の基本操作、記録</li> </ul>		

<b>思考・判断・表現</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1学期中間考査</li> <li>・第1学期期末考査</li> <li>・実験ノートの考察・分析</li> </ul>
<b>主体的に学習に取り組む態度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の記述内容</li> <li>・観察・実験における取組</li> <li>・教師による行動観察</li> </ul>

<b>単元</b>	第2章 遺伝子とそのはたらき (第1節 遺伝情報とDNA、第2節 遺伝情報の複製と分配)	
<b>評価時期</b>	1学期 6月	
<b>単元の目標</b>	<p>(1) 遺伝子とそのはたらきについて、遺伝情報とDNAを理解しするとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 遺伝子とそのはたらきについて、観察、実験などを通して探究し、遺伝子とそのはたらきの特徴を見いだして表現する。</p> <p>(3) 遺伝子とそのはたらきに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>	
<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>
・遺伝子とそのはたらきについて、遺伝情報とDNAの基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	・遺伝子とそのはたらきについて、観察、実験などを通して探究し、遺伝子とそのはたらきの特徴を見いだして表現している。	・遺伝子とそのはたらきについて、観察、実験などを通して探究し、遺伝子とそのはたらきの特徴を見いだして表現している。
<b>観点</b>	<b>評価内容</b>	
<b>知識・技能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1学期期末考査</li> <li>・観察・実験の基本操作、記録</li> </ul>	
<b>思考・判断・表現</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1学期期末考査</li> <li>・実験ノートの考察・分析</li> </ul>	
<b>主体的に学習に取り組む態度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の記述内容</li> <li>・観察・実験における取組</li> <li>・教師による行動観察</li> </ul>	

## 令和5年度 2学期 理科【生物基礎】評価規準

愛媛県立今治西高等学校 理科

単元	第2章 遺伝子とそのはたらき 第3節 遺伝情報の発現	
評価時期	2学期 7～9月	
単元の目標	(1) 遺伝子とそのはたらきについて、遺伝情報とタンパク質の合成を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (2) 遺伝子とそのはたらきについて、観察、実験などを通して探究し、遺伝子とそのはたらきの特徴を見いだして表現すること。 (3) 遺伝子とそのはたらきに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養うこと。	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・遺伝子とそのはたらきについて、遺伝情報とタンパク質の合成の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するためには必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けていく。	・遺伝子とそのはたらきについて、観察、実験などを通して探究し、遺伝子とそのはたらきの特徴を見いだして表現している。	・遺伝子とそのはたらきに主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
観点	評価内容	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2学期中間考查</li> <li>・観察・実験の基本操作</li> </ul>	
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2学期中間考查</li> <li>・実験ノートの考察・分析</li> </ul>	
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の記述内容</li> <li>・観察・実験における取組</li> <li>・教師による行動観察</li> </ul>	

<b>單 元</b>	第3章 ヒトの体内環境の維持	
<b>評価時期</b>	2学期 9月～11月	
<b>単元の目標</b>	<p>(1) 神経系と内分泌系による調節や免疫について、情報の伝達、体内環境の維持の仕組みを理解しするとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>(2) 神経系と内分泌系による調節や免疫について、観察、実験などを通して探究し、神経系と内分泌による調節や免疫の特徴を見いだして表現すること。</p> <p>(3) 神経系と内分泌系による調節や免疫に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養うこと。</p>	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・神経系と内分泌系による調節や免疫について、情報の伝達、体内環境の維持の仕組みの基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	・神経系と内分泌系による調節や免疫について、観察、実験などを通して探究し、神経系と内分泌による調節や免疫の特徴を見いだして表現している。	・神経系と内分泌系による調節や免疫に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2学期中間考查</li> <li>・第2学期期末考查</li> <li>・小テスト</li> <li>・観察・実験の基本操作</li> </ul>	
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2学期中間考查</li> <li>・第2学期期末考查</li> <li>・実験ノートの考察・分析</li> </ul>	
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の記述内容</li> <li>・観察・実験における取組</li> <li>・教師による行動観察</li> </ul>	

<b>單 元</b>	第4章 生物の多様性と生態系 第1節 植生と遷移	
<b>評価時期</b>	2学期 11月	
<b>単元の目標</b>	<p>(1) 植生と遷移について、基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>(2) 植生と遷移について、観察、実験などを通して探究し、植生と環境との関係性を見いだして表現すること。</p> <p>(3) 植生と遷移に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養うこと。</p>	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・植生と遷移について、基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するためには必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	・植生と遷移について、観察、実験などを通して探究し、植生と環境との関係性を見いだして表現している。	・植生と遷移に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
<b>観 点</b>	<b>評 価 内 容</b>	
<b>知識・技能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2学期期末考查</li> <li>・観察・実験の基本操作</li> </ul>	
<b>思考・判断・表現</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2学期期末考查</li> <li>・実験ノートの考察・分析</li> </ul>	
<b>主体的に学習に取り組む態度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の記述内容</li> <li>・観察・実験における取組</li> <li>・教師による行動観察</li> </ul>	

# 令和5年度 3学期 理科【生物基礎】評価規準

愛媛県立今治西高等学校 理科

単元	第4章 生物の多様性と生態系 (第2節 植生の分布とバイオーム、第3節 生態系と生物の多様性、第4節 生態系のバランスと保全)	
評価時期	3学期 12～3月	
単元の目標	<p>(1) 植生や生態系とその保全について、生態系と生物多様性、生態系のバランスと保全を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 植生や生態系とその保全について、観察、実験などを通して探究し、植生と環境や、生態系における生物の多様性及び生物と環境との関係性を見いだして表現する。</p> <p>(3) 植生や生態系とその保全に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・植生や生態系とその保全について、生態系と生物多様性、生態系のバランスと保全の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	・植生や生態系とその保全について、観察、実験などを通して探究し、植生と環境や、生態系における生物の多様性及び生物と環境との関係性を見いだして表現している。	・植生や生態系とその保全に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
観点	評価内容	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年末考査</li> <li>・小テスト</li> <li>・観察・実験の基本操作、記録</li> </ul>	
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年末考査</li> <li>・実験ノートの考察・分析</li> </ul>	
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の記述内容</li> <li>・観察・実験における取組</li> <li>・教師による行動観察</li> </ul>	